

# 第62回分析化学講習会

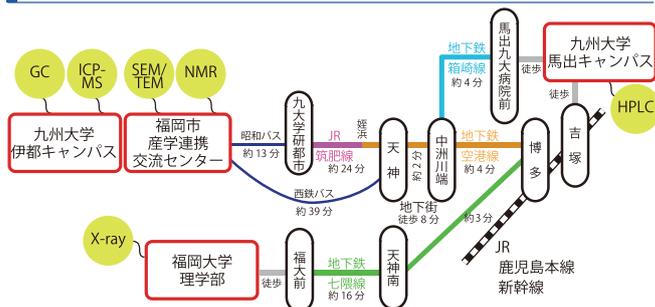
## — 機器分析を基礎から応用まで —

主催 日本分析化学会九州支部

会期 8月6日(火) 7日(水) 8日(木) 9日(金) 23日(金)

会場 九州大学伊都キャンパス  
(〒819-0395 福岡市西区元岡 744)  
九州大学馬出キャンパス  
(〒812-8582 福岡市東区馬出 3丁目 1-1)  
福岡大学理学部  
(〒814-0180 福岡市城南区七隈 8-19-1)  
福岡市産学連携交流センター  
(〒819-0388 福岡市西区九大新町 4-1)

アクセス | コースによって会場が異なります。  
受講するコースの会場へ直接お越しください。



講義と実習 | 以下の6つのコースから希望コースを選択  
日程が重ならなければいくつでも選択可能

1. ガスクロマトグラフィー (GC) : 1日コース (両日とも同一内容)  
講師: (熊本県立大) 白土英樹, (九大院農) 井倉則之  
8月8・9日 (9:00~17:00) 九州大学伊都キャンパス  
A. 化合物の同定 (保持指標, マススペクトル)  
B. 定量分析 (内標準法)  
C. 試料導入法 (スプリット法, スプリットレス法)  
D. 香り成分のサンプリング (固相マイクロ抽出法)  
E. 食品の香り成分分析 (GC-MS法)
2. 高速液体クロマトグラフィー (HPLC) : 2日コース  
講師: (九大院薬) 浜瀬健司, (福岡大薬) 巴山忠  
8月6~7日 (9:00~17:00) 九州大学馬出キャンパス  
A. 逆相 HPLC の基礎実習と実試料分析 (医薬品・化粧品分析)  
B. HPLC 機器の内部構造とメンテナンス  
C. HPLC 用超純水製造装置  
D. 超高速全自動プレカラム誘導体化アミノ酸分析  
E. AI 支援による自動 HPLC メソッド開発システムの紹介  
F. 逆相モード、HILIC モードを用いた低分子化合物の分離〜汎用から最新の高速分析カラムまでのカラム選択〜  
G. 極性化合物分析へのアプローチ  
H. イオンクロマトグラフィーによる水、大気などの環境分析ならびに各種品質評価  
I. 卓上小型 MS 検出器 ACQUITY QDa を用いる新感覚 LC-MS 分析  
J. 円二色性検出器を用いたキラル分離
3. 誘導結合プラズマ質量分析法 (ICP-MS) : 1日コース (両日とも同一内容)  
講師: (九環協) 天日美薫  
8月7・8日 (9:30~17:00) 九州大学伊都キャンパス  
A. 無機分析に関する基礎  
B. 固相抽出法等による前処理  
C. マイクロピペッターの精度管理とメンテナンス  
D. ICP-MS 法による金属分析及びメンテナンス
4. X線分析 (X-ray) : 1日コース  
講師: (福岡大理) 栗崎敏, 市川慎太郎  
8月23日 (9:30~17:00) 福岡大学理学部  
A. X線分析 (回折、蛍光 X線分析) の基礎に関する講義と測定及びデータの解析
5. 電子顕微鏡分析 (SEM/TEM) : 1日コース  
講師: (九大院理) 宇都宮聡  
8月9日 (9:30~17:00) 福岡市産学連携交流センター  
A. 電子顕微鏡分析 (SEM と TEM) の基礎に関する講義と SEM による試料観察
6. 核磁気共鳴分光法 (NMR) : 1日コース  
講師: (九大院理) 松森信明  
8月7日 (9:30~17:00) 福岡市産学連携交流センター  
A. NMR の基礎と溶液 NMR の測定法  
B. 有機物質の構造解析

### 使用機器

日立ハイテクサイエンス, サーモフィッシャーサイエンティフィック (ジェイ・サイエンス西日本), 東ソー, 島津製作所, 日本分光 日本ウォーターズ, ジーエルサイエンス, エムエス機器, 大阪ソーダメルク, オルガン

### HPLC 終了試験

本講習会の HPLC 実習受講者は、同会場にて無料で LC 終了試験を受験できます。この終了試験に合格すると日本分析化学会認証資格「LC 分析士 (初段)」の筆記試験が免除されます。試験の事前申し込みは不要です。

### 申込要領

参加費	会員は非課税、会員外は税込みの金額となります。
主催・共催会員	35,000円
会員外	45,000円
学生	15,000円

### 申込方法

次の項目を記載の上、電子メールにて、tinoue@oita-u.ac.jp まで申し込み下さい。①受講者氏名、②所属、③連絡先 (郵便番号、住所、Tel、E-mail)、④希望コース (GC、HPLC、ICP-MS、X-ray、SEM/TEM、NMR の 6 コースから選択、日程が重ならなければいくつでも可)、⑤所属する主催および共催学協会 (複数回答可)。当方から受付および参加費のお支払方法などを返信します。

### 注意

- a. やむを得ない事情により、プログラムの一部を変更することがあります。
- b. 各実習コースは定員制ですので、お早めにお申し込み下さい。
- c. 参加費の入金の確認をもって申し込みを最終受理いたします。
- d. 会員には、勤務先が維持会員、特別会員、公益会員の方も含まれます。
- e. いったん納入された参加費の払い戻しは致しません。

申込締切 7月5日 (金)

問合先 〒870-1192 大分市且野原700大分大学理学部  
実行委員長 井上 高教  
(tinoue@oita-u.ac.jp) 090-9796-2778

主催/日本分析化学会九州支部

共催/福岡市、九州先端科学技術研究所 (ISIT)、九州大学学術研究都市推進機構、日本化学会九州支部、電気化学会九州支部、日本薬学会九州山口支部、日本食品科学学会西日本支部、日本農芸化学会西日本支部、日本栄養・食糧学会九州・沖縄支部、日本臨床化学会九州支部、日本水環境学会九州支部、化学工学会九州支部、クロマトグラフィー科学会、福岡県環境計量証明事業協会

実行委員会/九州大学工学研究院・薬学研究院・農学研究院・理学研究院・総合理工学研究院・中央分析センター・カーボンニュートラルエネルギー国際研究所、九州先端科学技術研究所 (ISIT)、福岡大学、第一薬科大学、熊本県立大学、九州環境管理協会、鹿児島大学、大分大学